

プロジェクト演習成果報告会

フィジー都市の建築物と景観

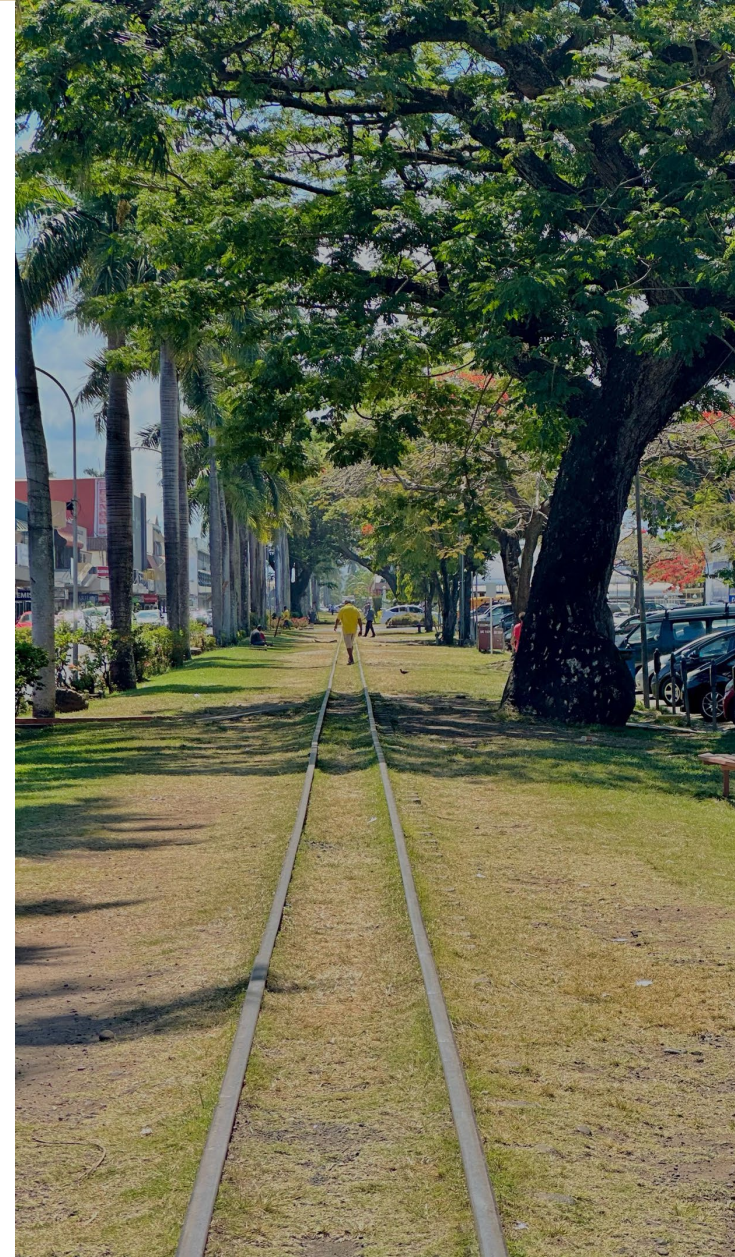
文化資源マネジメントコース

大西優太郎 高内俊弥 谷本涼音花

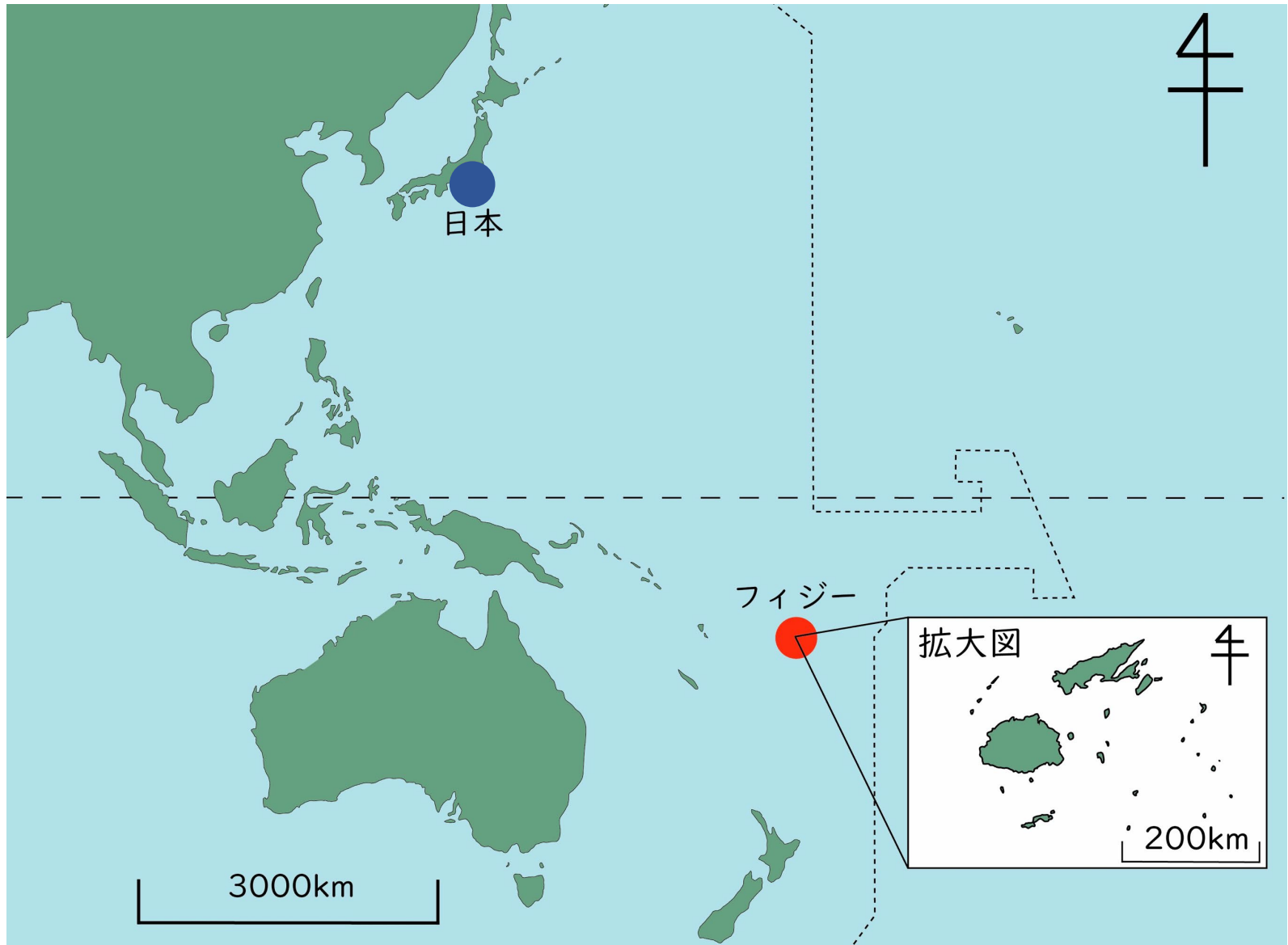
担当教員 寺谷亮司

目次

1. 研究目的と調査日程
2. フィジー共和国の概要
3. 研究対象地域
4. 建物の土地利用
5. 建物の外観
6. 街路設置物
7. 都市街路の特徴



フィジー地図

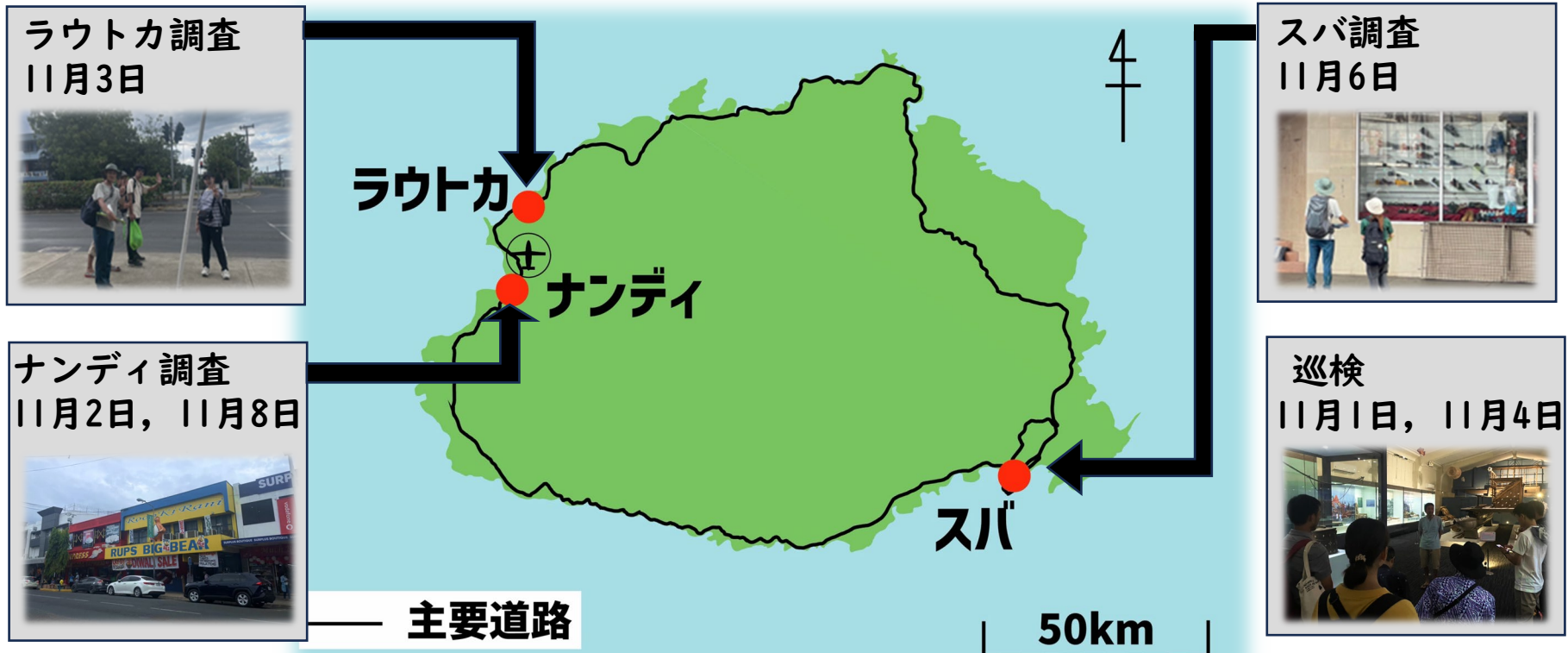


1. 研究目的と調査日程

■研究目的

フィジー3都市4街路の土地利用や構造物の調査からその関連性及びフィジーにおける都市景観の特徴を比較考察することを目的とする。

■調査日程



2. フィジー共和国の概要

国土面積：18000km²（領海を含む） ※四国と同程度

人口：92.5万人(2021) 首都：スバ

気候：熱帯気候 雨季(11月～4月)と乾季(5月～10月)

民族：フィジー人(56.8%) , インド系(37.5%)

宗教：キリスト(52.9%), ヒンドゥ(38.2%), イスラム(7.8%)

公用語：英語, フィジー語, ヒンドゥー語

経済：輸出10億ドル（食料品47.3% 原材料と燃料19.4%）

輸入28億ドル（工業製品61.8% 食料品20.2%）

産業：サトウキビ農業、製糖業、観光業

3. 研究対象地域

■スバ(首都)

- ✓ 地域人口9万3970人(2017)
 - ✓ 政治・経済・文化の中心
 - ✓ **高層ビル**が立ち並ぶビジネス街
- 対象：Marks street, Rodwell road(530m)

■ラウトカ

- ✓ 地域人口7万1573人(2017)
 - ✓ 製糖業中心「**シュガーシティ**」
 - ✓ ヤシの木の並ぶサトウキビ列車
の線路→半ば遊歩道化
- 対象：Vitogo parade(640m)

スバ



ラウトカ



3. 研究対象地域

■ナンディタウン

- ✓7万1042人(2017)の**第三の都市**
- ✓南部のヒンドゥー寺院が特徴の
繁華街

対象：Queens Road(600m)

■マーティンタール

- ✓ナンディとラウトカを繋ぐ
ロードサイド

- ✓日本人留学生が多い

対象：Queens Road(800m)

ナンディタウン



マーティンタール



4. 調査項目

■ 土地利用

- ✓ 土地利用について5つの項目
〈店舗・オフィス・家・空き家・
その他〉に分類

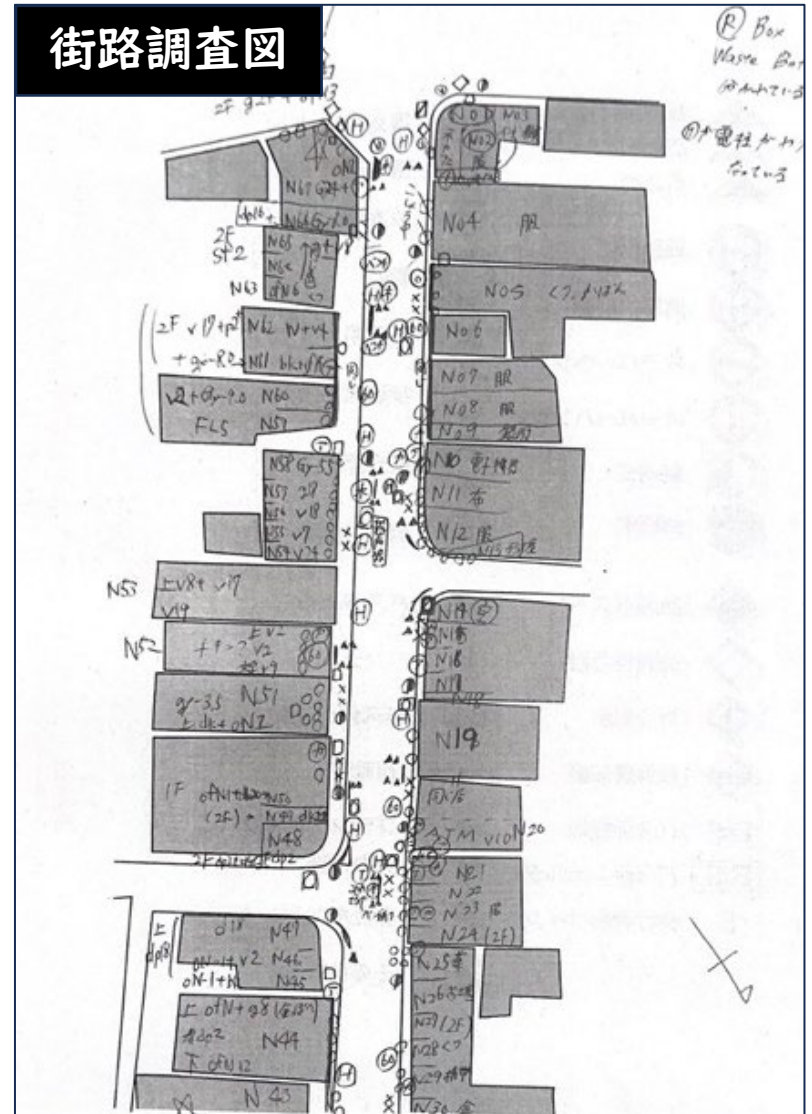
■ 建物の外観

- ✓ 窓・玄関の大きさ，看板の有無，
建物内部の可視性等12項目を調査

■ 街路設置物

- ✓ 街路を構成する設置物
(信号，街路樹，ゴミ箱等) を記録

街路調査図



4. 建物の土地利用

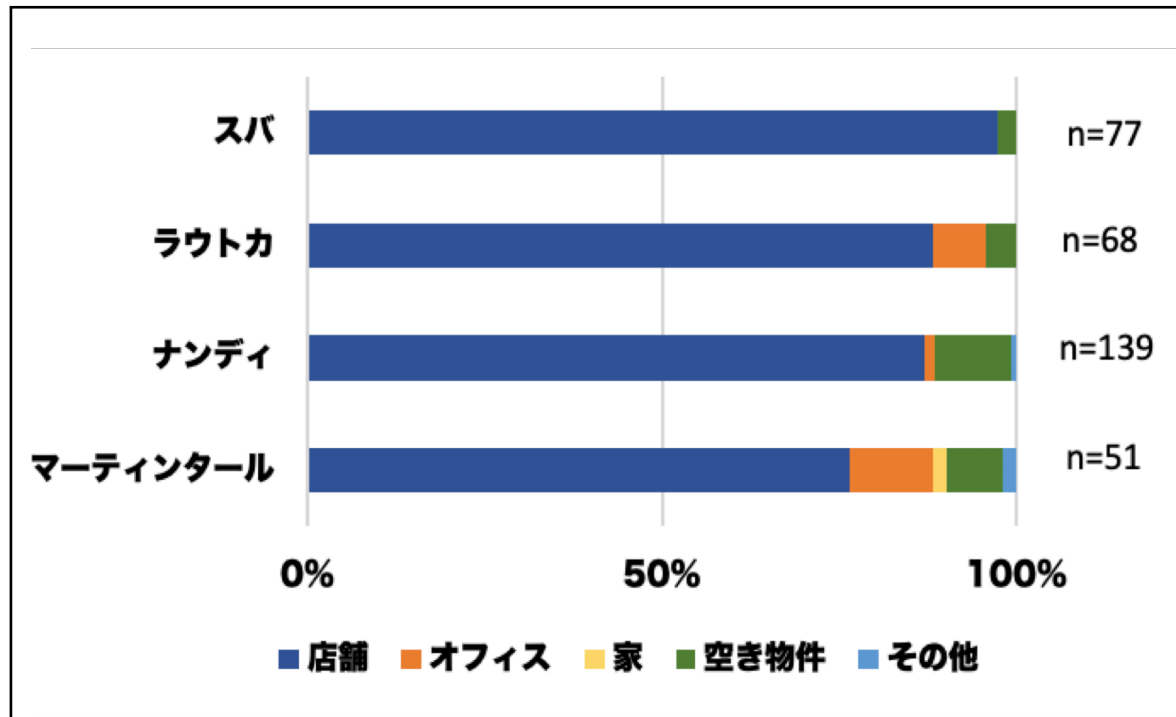


図1：各街路の土地利用

- ✓ 全ての街路において**店舗**（青色）が最も多い
- ✓ ロードサイドであるマーティンタールでは他と比べ**オフィス**が多い

4. 建物の土地利用

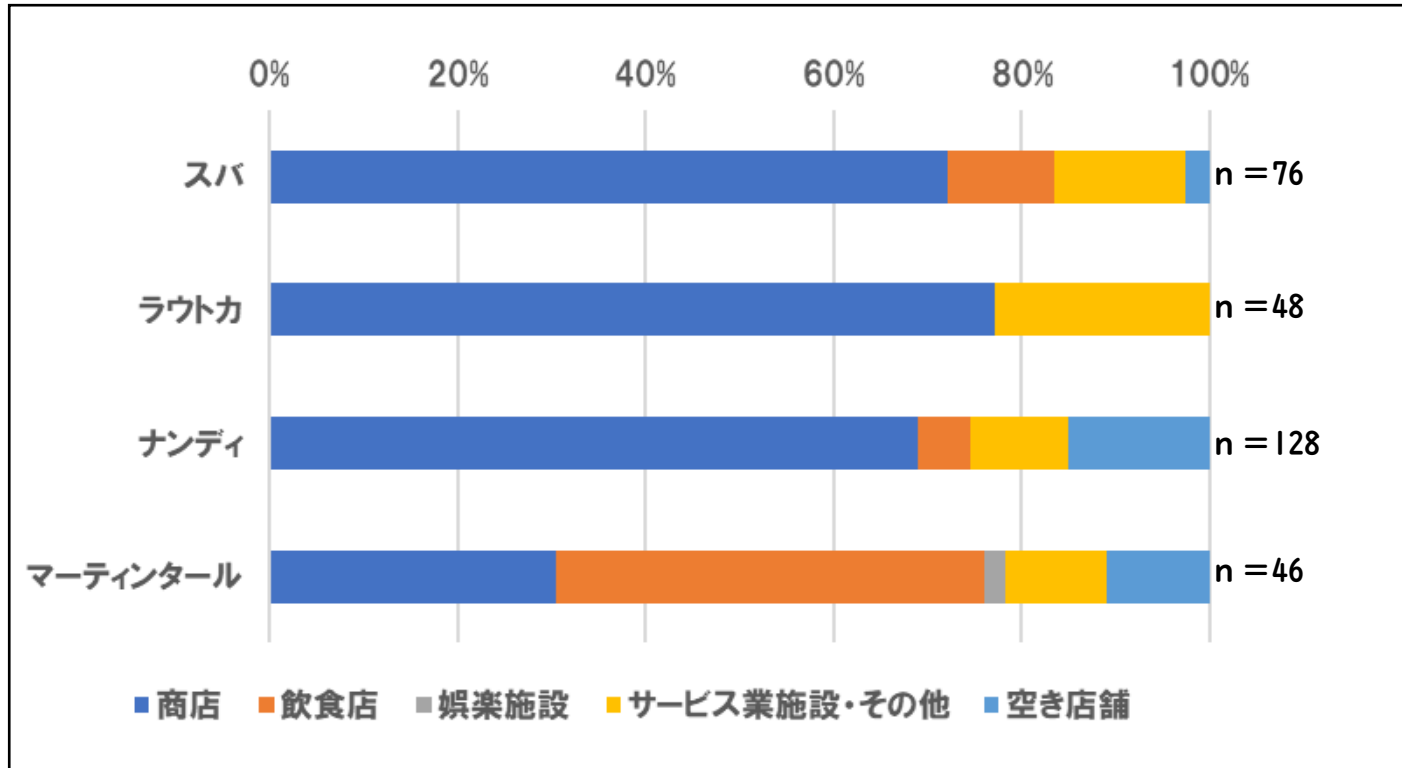


図2：店舗の内訳

- ✓ スバ, ラウトカ, ナンディは**商店**が最も多い
- ✓ マーティンタールは**飲食店**が多く3街路とは異なる

4. 建物の土地利用

	衣料品	身の回り品・ 雑貨	化粧品・薬	趣味・文化品	食料品	その他	合計
スバ	31.6%	35.1%	1.8%	19.3%	7.0%	5.3%	100.0%
ラウトカ	45.9%	21.6%	8.1%	24.3%	0.0%	0.0%	100.0%
ナンディ	32.2%	31.0%	3.4%	28.7%	1.1%	3.4%	100.0%
マーティンター ル	5.3%	0.0%	0.0%	42.1%	26.3%	26.3%	100.0%

図3：業種別・営業商店割合（1階）

※各都市での最高値：赤，最低値：青

- ✓ スバ，ラウトカ，ナンディ：衣料品，身の周り品・雑貨の商店が高い
- ✓ マーティンタール：趣味・文化品，食料品の商店が多い

5. 建物の外観

■ 各調査項目図

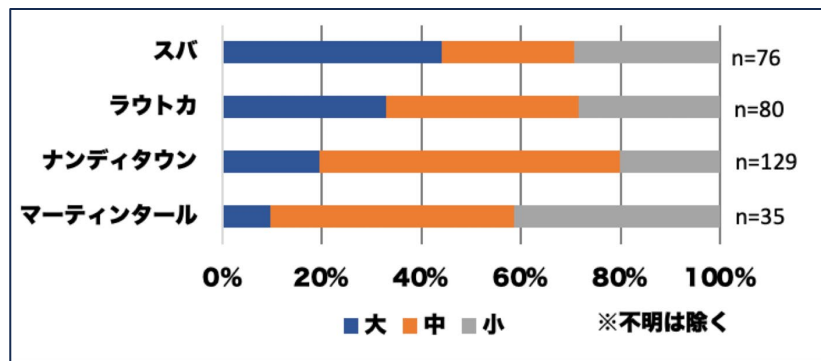


図4：窓の大きさ

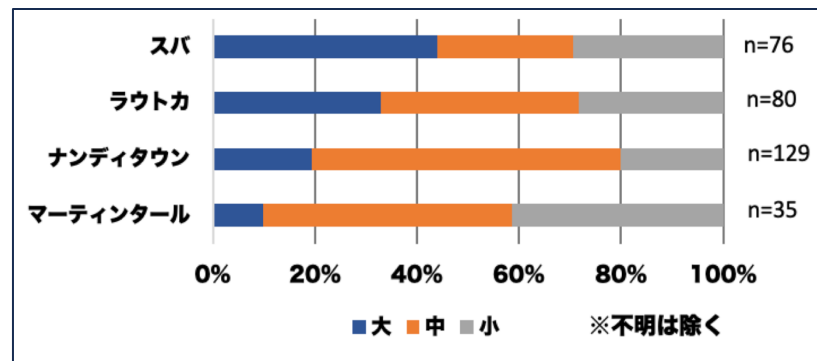


図5：玄関の大きさ

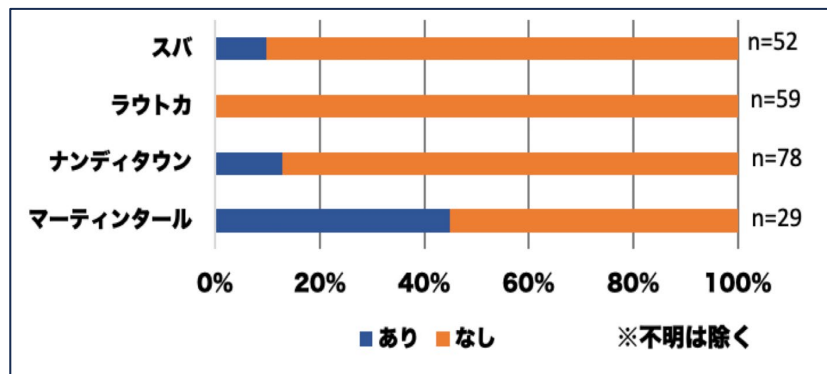


図6：看板の有無（2階）

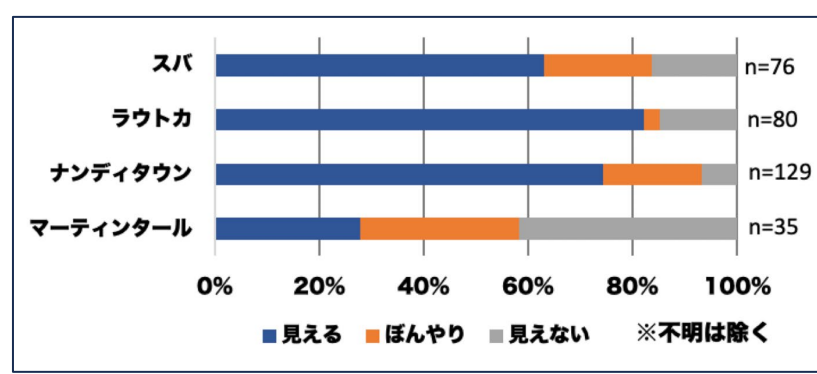


図7：建物内部の可視性

5. 建物の外観

表2：街路別建物まとめ

	スバ	ラウトカ	ナンディタウン	マーティンタール	
階数					低 ↔ 高
窓の大きさ					小 ↔ 大
玄関の大きさ					小 ↔ 大
可視性					不明瞭 ↔ 明瞭
看板の位置					低 ↔ 高

小・低・不明瞭	←	→	大・高・明瞭

- ✓ 大きく分類するとスバ・ラウトカ・ナンディの3街路とマーティンタール
- ✓ スバ・ラウトカは窓が大きく建物内がよく見える
- ✓ 3街路で建物の階数の差は小さいがマーティンタールは看板の位置が高い
- ※建物の素材や窓の形、塗装状況には差は見られなかった

5. 建物の外観

課題・目的

日差し対策

内部を見たい

店の宣伝

対象

歩行者



車



結果

軒先が長く

窓を大きく

内部が見えるように

看板を高く



✓ 街路におけるファサードは通行方法や商業的側面が反映

6. 街路設置物

景観街路のエレメント (500m)		スバ	ラウトカ	ナンディタウン	マーティンタール
I. 道路付属物要素					
I-1. 交通安全要素	緩衝帯	0	1	0	6
	防護柵	0	0	0	2
	車止め	0	3	32	3
	道路照明	5	0	12	10
	道路反射鏡	0	0	0	0
I-2. 交通管理要素	道路標識オーバーヘッド式	0	1	0	0
	道路標識オーバーハンク式	0	0	0	0
	道路標識路側式	30	5	31	30
	距離ポスト	0	0	0	0
	交通信号器	6	0	15	14
	車両感知器	0	0	0	2
I-3. 駐車場等要素	バス停車帯	0	0	0	2
	パーキングメーター	0	71	9	0
I-4. 植栽要素	街路樹	14	61	21	2
	植栽帯(m)	97	524	57	207
	プラントボックス	0	0	5	0
II. 道路占有物要素					
II-1. 設備要素	配電ボックス大	10	10	8	5
	配電ボックス小	3	0	2	7
	散水用蛇口	0	0	3	0
	電柱	0	0	15	1
II-2. 休憩要素	ベンチ	0	0	10	0
	バス停ベンチ	0	0	2	0
II-3. 衛星要素	ゴミ箱	20	4	45	7
II-4. 照明要素	歩道照明	54	32	61	1
	投光照明	10	0	17	13
II-5. 交通要素	バスタップ標識	1	0	0	2
	バスタップシェルター	0	0	0	0
II-6. 情報要素	歩行者用サイン	0	0	0	0
	消火栓標識	0	0	0	0
	公衆電話	0	0	2	0
	郵便ポスト	0	0	0	0
II-7. 防犯要素	防犯カメラ	0	10	9	0
	防犯スピーカー	0	5	12	0
その他の要素	露天	10	0	0	0
合計		149	142	290	103

■ スバ

✓ 歩道照明やゴミ箱、**露店が多い**

■ ラウトカ

✓ 植栽帯、街路樹

パーキングメーターが多い

■ ナンディタウン

✓ 全体的な街路エレメントが多い
プラントボックスや**ベンチ**



■ マーティンタール

✓ **道路照明**や交通信号器



6. 街路設置物

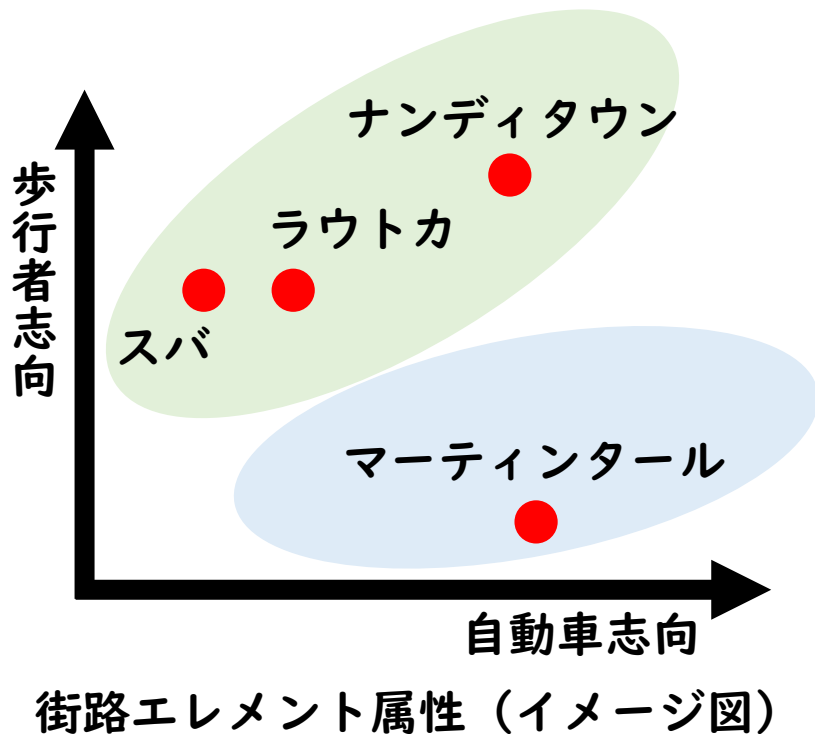
■歩行者志向型

- ✓ 防犯要素やベンチ、ゴミ箱、車止めが多く **歩行者** の想定がされている

■自動車志向型

- ✓ 植栽帯が車道中央にある、標識、交通信号器が多い

※ナンディタウンは歩行者向けだけでなく車両を対象としたエレメントも多い



- ✓ 街路エレメント調査から街路の **整備状況** と主な利用者が見えてくる

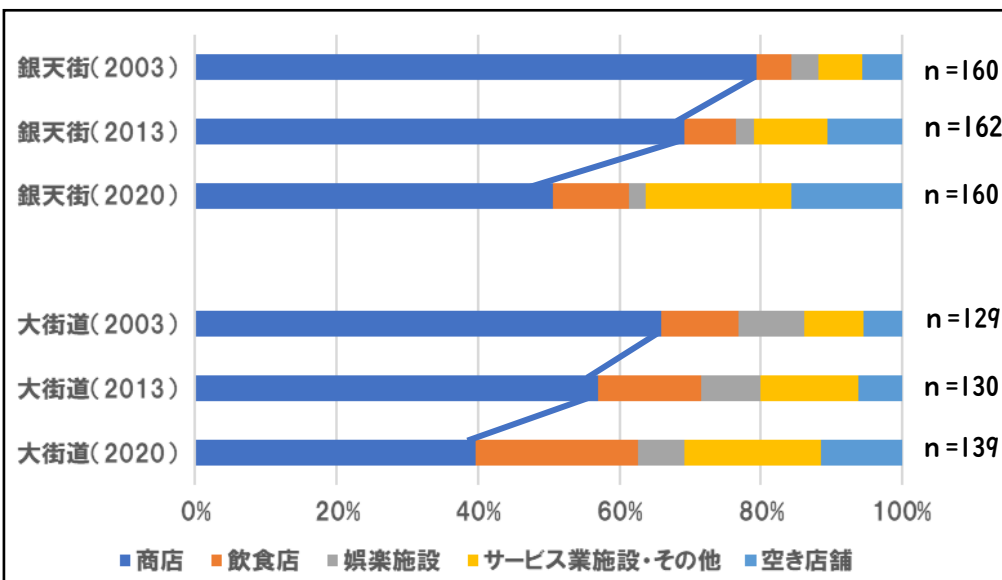
7. フィジー都市街路の特徴

① 人通りが多い

✓ 商店比率が高い

※銀天街・大街道は商店比率が減少
人通りも減少

【参考】



図：大街道・銀天街の業種別営業店舗割合



7. フィジー都市街路の特徴

②軒先が長い

- ✓ 歩行者を日差し・雨から守る

③店舗内や売り物が外から見える

- ✓ 窓が大きくガラス張り
- ✓ 治安が良い

④道路が危険

- ✓ 街路沿いに駐車車道が見えない
- ✓ 信号, 横断歩道が少ない
- ✓ 道路が凸凹



謝辞



本実習の実施や調査にあたり、石川慶一郎先生に参加いただきました。フィジー国の情報や現地での案内など水道局の佐伯孝志氏には大変お世話になりました。JICAフィジー事務所の末兼健太郎次長、岩谷允六有所員、フィジー博物館の小山司氏には、現地でフィジー事情などを説明いただきました。渡航・滞在費用に関しては、愛媛銀行寄附講座の経費を使用する事ができました。ここに記して深く感謝の意を表します。

Vinaka !



ご清聴いただき、ありがとうございました。